

## 平成16年度資金管理料金特別会計収支予算書 補正案の説明書

これまで、平成16年度資金管理料金特別会計における予算額と実際の支出額の差異は対応可能な範囲内であった。しかしながら、現在、自動車ユーザー・関係事業者の問い合わせ総合窓口であるコールセンターへの問合せ件数の急増に対応するために、同センターの体制を大幅に増強することを検討しており、大幅増強を行った場合には、現行予算を上回る事業費の支出が生じることとなる。そのため、これまでの事業費支出の増減要因に係る補正と併せて、「平成16年度資金管理料金特別会計収支予算書」の補正を行うもの。

## 1. 事業費支出の見直し

## (1) サポート業務運営委託費 (約402百万円増加)

データセンター運営費 (約72百万円増加)

データセンター運営に必要なソフトウェアの購入(3.参照)に伴い、ソフトウェア保守費用が新たに発生することとなったことから、約72百万円増加。

コンタクトセンター運営費 (約330百万円増加)

コンタクトセンターには、( )リサイクル料金等の預託関連業務を委託する整備事業者・引取業者等を自動車リサイクルシステムへ事業者登録する業務、( )自動車所有者・関係事業者等からの自動車リサイクルに関する問い合わせに対応するコールセンター業務、( )その他オペレーション事務代行業務、の3業務を委託している。このうち、( )、( )について、予算策定時に想定していない状況に対応するために追加支出が発生。

( )登録書類の到着が締め切り日以降に集中したこと、書類の不備率が想定を上回ったこと等により、事務処理時間が約55千時間から2倍以上に増加したため、これに対応するため人員を増強した。

( )想定をはるかに上回る問い合わせコールに対応するためオペレーターの座席数を2倍以上に増強する見込み。

## (2) 理解普及活動費 (約127百万円増加)

関係事業者向け説明会費

4 - 6月の説明会に続いて10 - 11月に事業者向け説明会を全国で開催することとした等に伴い追加支出が発生。更に、1 - 3月にも事業者向け説明会を開催する見込み。

## (3) 上記以外の事業費の見直し(約292百万円減)

上記以外の事業費については、預託済証明印の配布個数の減少、今年度中の入金自体の見込み減少に伴う債権回収費用の減少等に伴い、全体で約292百万円の減少。詳細は、「平成16年度資金管理料金特別会計収支予算書 補正案の詳細説明(資料3 - 3)」参照。

なお、コンタクトセンター運営費や理解活動普及費等については、(社)日本自動車工業会及び日本自動車輸入組合が、その要する費用の折半額を負担することとなっているため、費用の増大と同時に(社)日本自動車工業会及び日本自動車輸入組合からの収入が約274百万円増加する。また、上述のとおり一部の事業費については減少が見込まれることから、収支全体(当期収支差額)で見た場合には、約37百万円の増加となる見込み。

## 2. 短期借入金限度額の設定(注記の追加)

預託を受けた後、実際に入金するまでのタイムラグを検討した結果、年度末に現金約3億円が不足し、資金繰りが困難になる可能性がある。そのため、短期借入金の限度額を設定することとする。

短期借入金の限度額については、予算規模が大きく、預託対象台数の誤差が収支に与える影響が大きいことから、若干の余裕も考慮して400百万円と設定し、必要に応じて、その範囲内において借入れを行う。(資料3-4「平成16年度資金管理料金特別会計の年度末キャッシュフロー」を参照。)

なお、来年度以降は、資金管理料金収入が大幅に増加することが想定されているため、この借入は短期で返済することが可能。

## 3. ソフトウェアの購入に伴う長期債務負担額の確定(注記の追加)

資金管理法人は、自動車リサイクルシステム稼動のために必要なソフトウェア(データベース管理ソフト等)を、自動車リサイクルシステムを使用する他の機関(有限責任中間法人自動車再資源化協力機構、指定再資源化機関、情報管理センターなど)と共同で購入することになり、これら他機関とも調整した結果、5年間の長期割賦の方法により購入するものとした。

具体的には、本年度内に支払いがなく、来年度以降の4年間に支払いを行うこととなっている。そのため、未払い費用を当期収支として認識する必要はなく、次年度以降に予定されている支出に関し長期に渡る債務負担額として認識することが必要。従って、長期に渡る債務負担額について収支予算書に注記を追加する。なお、他機関との按分割合は、担当業務を行うために各機関ごとに想定される対象自動車台数を勘案して決定しており、以下のとおり。

資金管理法人: 45.83%

情報管理センター: 27.72%

指定再資源化機関: 0.16%

有限責任中間法人自動車再資源化協力機構: 14.68%

豊通りサイクル: 5.805%

ART: 5.805%

以上